

12月の診療のご案内 診療は予約制です。急患の方は、電話で御相談下さい。当日も受け付けしております。

診療時間			月	火	水	木	金	土	日
午前	受付時間 8:30 ↓ 12:15	内科一診	内山	♥今関	内山	永井	♥今関	当番医 (12/7,21)	休診
		内科二診	高橋	高橋	高橋	♥高坂	♥横田	鈴木 (12/14)	
		内科三診	平山 (糖尿病外来)	中川 (胃カメラ)	鈴木	♥中村 (糖尿病外来)	岸本	河野 (12/28)	
午後	14:00 ↓ 15:30	内科	内山	高橋	高橋	休診	岸本	休診	
		往診	高橋	♥今関	鈴木	永井	♥今関		
夜間	18:00 ↓ 20:00	内科	休診	当番医	休診	永井 河野 (12/5,19)	石川	休診	
専門外来	フットケア外来 毎週火曜日 午後		糖尿病外来 毎週月・木 午前		禁煙外来 毎週月・火・水曜日 午後		健診後外来 毎週月・火・水・金 午後 火・木・金 夜間		

♥印は女性の医師です

休診・変更のお知らせ


○年未年始12/29(日)～1/3(金)

- オレンジカフェ 12/18(水) 14時～ 横曽根公民館
- いつでも体操 12/5(木)、12/19(木) 14時30分～ 診療所待合室

医療と暮らしのなんでも相談

12月26日(第4木曜日)
18時～19時

医療費等で困りの方はご相談ください。



送迎サービスのご案内

通院が困難な方に無料送迎を行っています。(予約制)


- ・高齢のため徒歩や公共交通機関での通院が困難
- ・1人で車の乗り降りができる
- ・送迎範囲が川口診療所から約2km圏内

詳しくは職員までお問合せください。

川診と協同病院の連絡バス時刻表

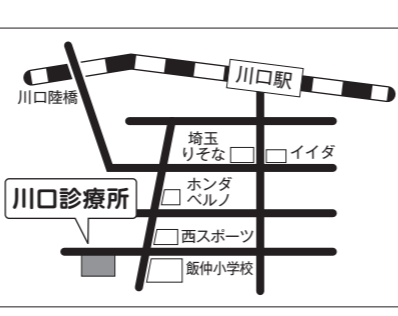
川口診療所発	協同病院発
9:15	8:40
12:25	11:50
15:45	15:00

※土曜日のバス運行はありません



在宅介護の方に定期的な往診をおこなっています

在宅療養で定期的な医療管理が必要な方は、医師・看護師がお宅にお伺い診療します。まずはお相談下さい。



医療生協さいたま

川口診療所だより

きゅーぽら

2019年 12月号

<http://www.kawaguchi-clinic.coop/>

〒332-0022 川口市仲町1-36 ☎ 048-252-5512 FAX 048-252-4090 メールアドレス info@kawaguchi-clinic.coop



クリスマスコンサート 第2報

12/21(土)14:00～15:30 川口診療所待合室

今年は、日本医科大学と女子栄養大学の現役学生が主体でOB・OGの社会人団友も含めた「ハルモニアオーケストラ」(ad_harmonia@yahoo.co.jp)が登場します。会場の関係で今回は小編成ですが、クラシックの演奏だけでなく、クリスマスメドレーなどたっぷり聞かせてもらう予定です。

その他に、「三味線と都々逸」(栗原国子さん)、「アコーディオン演奏と合唱」(浜崎秀子さん)が登場します。一緒に楽しい一時を、過ごしましょう。

医療懇談会を3自治体で開催

今年度は、より多くの方が身近な会場で参加できるように蕨、戸田、川口それぞれで開催しました。参加者は例年と比べると約50%の増加となりました。

初参加の方も増え、「利用しやすい組合員の診療所にするために、職員と一緒に話しているんだね」との感想も出されています。診療所の利用しやすさだけでなく、くらしの要求に沿った活用方法など、様々な診療所のありようについて話しあいました。

戸田や蕨では診療所までの距離が遠く、「診療所までの交通手段を確保してほしい」「正しい健康情報を学ぶために職員に地域に出かけてきてほしい」「健診だけでも利用したい」等々の声が上がりました。また「診療所の特徴をもっと知らせてほしい」といった意見も出されました。川口では、「多くの組合員に受診や健診をお勧めしないといけないですね」「訪問や企画から運営を職員と一緒に協力しながら進めたい」「ボランティアで診療所を支えたい」「地域の活動にもっと力を貸してほしい、援助してほしい」との要望も出されました。

今後、これらの意見にそって、すぐにできること、さらに検討を深めるべきこと、互いに協力できること等に分けて考えていきます。

年間検査計画表は活用されていますか？

川口診療所では定期通院されている患者様に必要な検査が計画的に実施できるよう、検査の年間検査計画表を作成しています。今年はいつでも確認できるよう、薬手帳の最後のページに貼らせていただきましたが、活用はいかがでしょうか。患者様の中には毎月計画表を開き、検査が計画通り進んでいるか確認する方もいらっしゃいます。

もし、確認し、まだ受けていない検査でご希望ございましたら、是非、看護師・主治医にお声かけください。定期的な検査を受け、病気の早期発見に努めていきましょう。

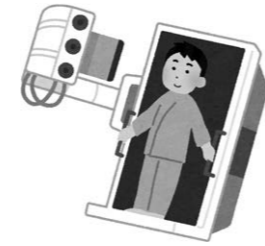
特定健康診査、がん検診は2月29日までです!

川口市における特定健康診査、国保ドック、がん検診は2020年2月29日(土)までです。まだ、お手元に受診券又ははがきのある方は是非川口診療所でご予約下さい。

なお、特定健康診査は40歳以上、国保ドックは30歳以上で川口市の国民健康保険被保険者証または後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方であれば受けられます。

がん検診は、川口市に住民票をお持ちの方であれば受けられます。以下はがん検診の項目一覧です。

	対象	自己負担金
大腸がん	40歳以上	460円
肺がん・結核	40歳以上	510円
胃がん*	50歳以上	2,000円(条件により受けられないことがあります)
肝炎ウイルス	20歳以上	無料(条件により受けられないことがあります)



※服薬や治療歴など対象外の条件はありますが、ご希望の方は是非ご相談下さい。胃力メラ酢の定数に限りがございますので早めにご連絡下さい。

予約が一杯になり次第、健診の受付は終了とさせていただきます。また、川口診療所では子宮がん検診、乳がん検診はお受けできませんのでご了承ください。

家に食べきれない食材が眠っていませんか? ~フードドライブのご紹介~

私たちの周りには、諸々の事情により明日の食事にも困る生活をしている人がいます。そうした方へ食べ物を届ける、それが「フードバンク」の取り組みです。

「フードドライブ」とは、中継所として食品をお預かりし、「フードバンク」に届ける活動です。「お中元でもらったが食べきれない」「つい買いすぎてしまった」などご自宅で余っている食材がありましたら診療所にご提供ください。



注意事項

- ・消費期限が3か月以内のもの
- ・常温で保存できるもの
- ・未開封で破損がないもの

折角のお気持なのですが、この間、期限が切れている物や開封され期限がわからない物があり、仕方なく廃棄しています。加えてアルコールはご遠慮ください

禁煙外来卒業しました! 宮森敬治さん(95歳)



宮森敬治さんと佐藤医師

「70年以上タバコを吸っていたので正直止められる自信がなかった。止められてホッとしています。再開してしまわないよう頑張ります。」(本人談)

2019.9.11に禁煙外来卒業

永年の習慣になっていても、卒業することができます! 関心のある方、ぜひご相談ください。



虹の箱のご利用について

川口診療所をご利用いただきありがとうございます。

診療所をご利用の上でお気づきの点がありましたら、お気軽に虹の箱にご意見をお寄せください。

皆様が利用しやすく、受診はもちろんですが、健康を維持・増進するための活用もできる地域に開かれた診療所を目指しています。 事業所利用委員会。

ケアセンターすこやか

「共感」は嫌な事は半分に、楽しい気分は2倍に!

普段は排泄介護の拒否もされず、いつも笑顔も会話も無く静かにお過ごしの方。



ある日、珍しく「他人に排泄介助をされるのが嫌なのよ!」と、強く拒否されました。

「そうですね。とても嫌な事ですよ。清潔にしてサッパリされたら嫌な事もスッ飛びますよ!」とお話しし、介助させて頂きました。その時、A様のみていたテレビ番組が面白かったので2人で大笑い。すると、「あなたと居ると、嫌な事は半分に減って、楽しい気分は2倍になったわ!」とおっしゃって下さり、その日は嬉しさが3倍に感じました。

ヘルパーステーションすこやか 訪問介護員

介護のご相談はCCすこやかへ ☎048-299-8000

ヘルパーさん随時募集!! 笑顔で一緒に働きませんか?

デイケアすこやか

「夢わーく社会体験学習」



川口市立西中学校の1年生4名が3日間の職場体験をしました。



初めは慣れない様子で緊張していましたが、利用者様と会話をしたり、血圧測定や体操・レクリエーションなどにすすんで参加してくれました。若い中学生との交流に利用者様の笑顔も多かったです。短い期間でしたが、今回の体験が良い経験になることを願っています。

デイケア年末年始のお知らせ

12月29日~1月3日までお休みさせていただきます。2020年も利用者様に安心して楽しんで頂けるようスタッフ一同頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。

リハビリや介護のご相談があれば、まずはお電話下さい。川口診療所デイケアすこやか 担当:須崎・久保 ☎048-252-5620

こうら

「木枯らし雑感」

所長 内山 隆久



静かな平成年間が、令和になって急に激変した。特に台風水害のもたらした惨状には目を覆うばかり。被災された方々に心からお見舞いの言葉を送りたい。

師走になり、寒風が吹きすさぶ季節がやって来た。野も山も視界に入るもの全てが寒々しい枯れた景色の中で、遠くに見える山だけが日に当たって暖かそうに見える。ホッとする光景である。冬日はここ40年間で70日程度短くなってしまったという。遠くの全山が紅葉するのを見るのが待ち遠しい。

遠山に日の当たりたる枯野かな 高浜虚子

焼き芋の屋台が駅前に出ている。サツマイモが日本に伝わったのは天和元年(1615)。江戸に入ってきたのが享保20年(1735)。将軍吉宗が積極的に広めたのは有名な話である。古くは、ツボの中に芋を入れて蒸し焼きにする「壺焼き」が主流。江戸の中期、寛政五年(1794)本郷で「八里半」という看板を出して焼き芋を売り始めた。余程売れたようで、その後「十三里」いう名の焼き芋屋も出た。自身番の奉公人までアルバイトで焼き芋を売っていた。ノンビリした時代である

暮れになると、どこかで必ず語られるのが「王子の狐火」。関八州のすべての狐が王子稲荷に集まる。「狐火は山路をつたひ川辺をつたふ」て移動したという。人々はこわごわ王子まで見に行きた。狐火が乱れ飛ぶところまで辿り着けない老人も多く出たので、大晦日には目赤不動の境内に臨時宿泊所まで作ったという。(東都歳時記)

江戸近郊、王子村稲荷の社辺に装束榎あり。毎年十二月晦日の夜半、この木の下にて群狐、火をともしなり。その狐火を以て農民明年の豊凶を卜す。(俳諧歳時記菜草)

数百とも思ふ斗の狐火…。見ゆるかと思えば失せ、失せるかと思えばまた光り…。飛ぶこと高きに随ひて、狐に官位の高下のつくとぞ。(江戸府内絵本風俗往来)

狐火を高く飛ばすほど、その狐は高い位に就けるといふのは、ロマンと欲が混ざり合った人間の本性が示されていて面白い。

師走は、昔の習慣や物語を思い起こさせる季節である。